

(様式第4号)

塩田地域協議会 会議概要

1 審議会名	(平成27年度)第6回 塩田地域協議会
2 日時	平成27年9月17日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで
3 会場	塩田公民館 小ホール
4 出席者	工藤委員、窪田富委員、窪田八委員、甲田委員、坂田委員、竹内委員、南雲委員、西川委員、西澤委員、林委員、増澤委員、水野委員、山極一委員、山極郁委員、山部委員 合計15名
5 市側出席者	塩田地域自治センター；海瀬 センター長、土屋 地域振興政策幹、堀内 係長 佐藤 地域担当職員
6 公開・非公開	(公開) ・ 一部公開 ・ 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成27年10月8日
協 議 事 項 等	
1 開 会(会 長)	
2 あいさつ(会 長)	
3 協議事項 (1)、(2)をまとめて協議)	
(1) 専門委員会からの報告	
(2) 意見書について	
	<ul style="list-style-type: none">・地域振興委員会 地域振興委員から「第3回ため池フェスティバル」、「全国ため池フォーラム」、「ため池フェスティバル終了後の考え方」について説明後、意見交換を行った。 ため池フェスティバルについて、委員から、「イベントのテーマを絞るべきだ。」、「継続していくためには商工振興会や子供も参加して一緒に盛り上げてもらうことが必要だ。」等の意見が出された。 また、委員から、「実行委員会は解散し、その後、市が音頭をとってほしい。」との意見があった。これに対し事務局から、解散は好ましくないとの発言があった。さらに他の委員からも「行政に動いてもらう問題ではない。地域で行ってきたことをどう継続するかが重要だ。」との意見があった。・地域安心安全委員会 地域安心安全委員から意見書案について説明後、意見交換を行った。 事務局から、意見書案にある「移住希望者への情報提供」について、既に実施されているので、「推進していく」という表現にしてはどうかという発言があった。 また、委員から、意見書を出す時期が1月だと、回答が得られる頃には委員が変わってしまう。もっと早く受けてもらったらどうかとの意見が出された。・地域福祉委員会 地域福祉委員から意見書案について説明後、意見交換を行った。 委員から、「それぞれの地域に適したやり方がある。一つの方法を推奨したり強制するのではなく、事例集を作成してその内容を参考にしてもらうような方向の方が望ましいのではないか。」等の意見が出された。
(3) 「新生上田市建設計画」に係る諮問事項について	計画期間延長に係る諮問。次回協議会にて、政策企画課から説明の予定。
(4) その他	特になし
4 その他	以降の日程
5 閉 会	以上確認の上、午後3時30分閉会した。